

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026年1月19日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部・国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2025年12月30日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	サンフランシスコ州立大学 (日本語名) San Francisco State University (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2025年8月～2025年12月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 経営 現地言語での名称: Business <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月～ 12月 2 学期: 3 学期: 4 学期:
学生数	23000人
創立年	1899年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (1\$) (1 現地通貨 = 160 円)	B 日本円	備考
授業料	0	円	
宿舍費	月 1775\$	円	
食費	月 529\$	円	
図書費	0	30000 円	教科書2冊
学用品費	0	円	
携帯・インターネット費	月 15\$	円	
現地交通費	0	円	大学内の寮、学生はサンフランシスコ内なら交通費無料(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)		円	
被服費		円	
医療費	0	円	
保険費		140000 円	形態:
渡航旅費		円	
ビザ申請費		60000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	(= 円)	円	
総計(A+B) ※円		円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: _____)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: _____)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

滞在中、想像した以上に、周辺で犯罪が発生したという記事を頻繁に見ました。

実際に、日中であっても大学のすぐ近くで、車内にいる人が銃や刃物で脅される事件が発生したこともあり、昼間だからといって油断すべきではないと感じました。

夜間はもちろん、できるだけ一人で行動することは気をつけた方がいいと思います。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮内のWi-Fiは安定しており、特に不便はありませんでした。

深夜に点検による停電はありましたが、それ以外は問題ありませんでした。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地ではChase銀行の口座を開けて、韓国からは両親にドル建てで送金してもらいました。

また、Travel wallet というクレジットカードを使用していました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特に不便は感じませんでした。為替の影響で物価は高いものの、大学近くにアジアスーパーがあるため、食品の購入には困りませんでした。

ただし、スキンケア用品や傘などは、普段自分が使っているものを持ってきた方がいいと思います。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
13 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった: 留学先の大学では、原則として基礎科目を履修しなければ上級科目を受講できませんでした。ただし、ホーム大学で基礎科目を履修している場合は、担当教授にメールで相談することで、上級科目の受講が可能でした。	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
SPAN 101 [01] - First Semester Spanish	スペイン語(初級)
科目設置学部・研究科	
履修期間	14 週
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Rossana Chion-Cunningham
授業内容	スペイン語を基本から学べます。
試験・課題等	毎週課題があります。テストやレポートはないです。
感想を自由記入	先生が親切でした。成績評価は毎週の課題のみで行われ、テストやレポートがなかったため、試験に対する負担が少ない点が特徴です。 初級クラスではありましたが、スペイン語を母語とする学生やスペイン系の学生も結構いました。しかし、授業内容は初学者を想定した構成で、問題なく授業についていくことができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
I R 202 [01] - Asian Popular Culture in Global Perspective	アジアポップカルチャー
科目設置学部・研究科	
履修期間	14 週
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 100 分が 1 回
担当教授	See Won Byun
授業内容	アジアの全般のポップカルチャー
試験・課題等	毎週コメントペーパー、中間レポート2つ、最後ポスター発表
感想を自由記入	毎週提出するコメントペーパーの難易度は低く、最終的にはポスター発表によって成績が評価されました。 ポスター発表はグループでも個人でも実施可能であり、その点が良いと感じました。授業内容は興味深く、課題の難易度も比較的易しいものでした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
HTM 110 [01] - Introduction to Hospitality and Tourism Management	ホスピタリティ&ツーリズムマネジメント
科目設置学部・研究科	
履修期間	14 週
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Mehmet Ergul
授業内容	ホスピタリティ、様々なホテル企業。。など
試験・課題等	たまに課題、最後ミニテスト、ズーム発表
感想を自由記入	ホスピタリティ分野の基礎科目であるため、課題の量は多くなく、期末のミニテストの難易度も比較的易しいものでした。先生も優しくかったです。 課題に取り組むためには、指定された教科書の購入が必須でした。 教科書の価格は約 13,000 円ぐらいでした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
RRS 276 [03] - Race, Activism and Climate Justice	人種・アクティビズム・気候正義
科目設置学部・研究科	
履修期間	14 週
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 165 分が 1 回
担当教授	Gopal Dayaneni
授業内容	プエルトリコにおける気候問題をはじめ、さまざまな気候正義や人権問題
試験・課題等	毎週コメントペーパーの提出があり、期末には気候に関連する音楽を 5 つ選んでまとめるレポートが課されました。
感想を自由記入	<p>受講した中で最も満足度の高い授業でした。</p> <p>担当教員は、学生が毎週楽しみながら参加できるよう工夫しており、天気の良い日には屋外で授業を行ったり、アクティビティを取り入れたり、時には映画を鑑賞するなど、多様な授業形式が用いられていました。</p> <p>そのため、毎週の授業を楽しみに感じることができました。</p> <p>また、活動的な授業が多かったため、授業内で友人を作りやすい環境であったと感じました。</p>

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	選考、出願
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	ビザ申請・取得、航空券購入
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

交換留学に行く前に、自分がなぜ交換留学に行きたいのかを明確に考えることの重要性を感じました。交換留学を単に「行って帰ってくる経験」として捉えるのではなく、その経験を通して何を得たいのか、何を学びたいのかを事前に整理しておくことが大切だと思います。そのような目標意識を持つことで、交換留学中の行動もより主体的になると感じました。